

## 2月8日：銀行、鉄鋼セクターが買われ、VN指数は3日続伸

大引けにかけて鉄鋼、銀行セクターの大型株に買いが入り、VN指数の上昇を支えた。

ホーチミン市場のVN指数は0.22%高の1,500.99ポイントで取引を終えた。

同指数は前日1.26%（18.7ポイント）高の1,497.66ポイントで引けていた。

騰落別では282銘柄が上昇、169銘柄が下落、52銘柄は変わらずだった。

出来高は前日比で減少し、売買高は約7億3,500万株、売買代金は22兆6,000億（9億9,500万米ドル）となった。

鉄鋼セクターに買いが集まり、それぞれ大きく上昇した。ホアファットグループ（HPG）は5.8%高と大きく上昇、同社だけでVN指数を約3ポイント押し上げた。他にもホアセングループ（HSG）、ナムキム鉄鋼（NKG）、ポミナ鉄鋼（POM）、ティエンレン鉄鋼（TLH）は全てこの日ストップ高をつけた。

銀行セクターも堅調な値動きとなった。主な値上がり銘柄にはオリエントコマーシャル銀行（OCB）、アジアコマーシャル銀行（ACB）、ヴィエティンバンク（CTG）、VPバンク（VPB）、テクコムバンク（TCB）、HDバンク（HDB）、サコムバンク（STB）が含まれた。

証券セクターはまちまちだった。ヴィエティンバンク証券（CTS）、BIDV証券（BSI）、エベレスト証券（EVS）、サイゴンハノイ証券（SHS）、FPT証券（FTS）、タインコン証券（TCI）が上昇した一方で、VNダイレクト証券（VND）、SSI証券（SSI）、APG証券（APG）、VIX証券（VIX）、ロンベト証券（VDS）は下落した。

VN30指数は0.60%高の1,550.46ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、15銘柄が上昇、13銘柄が下落、2銘柄は変わらずだった。

その一方で、ハノイ市場のHNX指数は0.22%高の417.89ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.62%（2.6ポイント）高の419.22ポイントで引けていた。

売買高は 5,900 万株を超え、売買代金は 1 兆 6,000 億ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。